2026年11月5日

各　位

会 社 名　ソ ー ダ ニ ッ カ 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長執行役員 目﨑　龍二
（コード番号 8158　東証プライム市場）
問合せ先　取締役常務執行役員経理本部長　岩渕　　修
TEL　03－3245－1803

# 通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月5日開催の取締役会において、2027年3月期の通期業績予想を修正するのに伴い、1株当たりの年間配当予想について下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027年3月期通期連結業績予想数値の修正(2026年4月1日～2027年3月31日)

(1)修正の内容

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回に発表予想（A） | 70,100 | 2,610 | 3,110 | 2,450 | 107.34 |
| 今回発表予想（B） | 74,000 | 3,400 | 3,900 | 2,800 | 122.64 |
| 増減額(B-A) | 3,900 | 790 | 790 | 350 | |
| 増減率（%） | 5.6 | 30.3 | 25.4 | 14.3 | |
| (ご参考)前期実績（2026年3月期） | 66,692 | 2,482 | 2,934 | 2,362 | 103.62 |

(2)修正の理由

当第２四半期連結累計期間では、国内製造業では幅広い産業で自然災害の影響がみられたものの、好調な半導体需要を受けた機械関連工業が堅調に推移し全体としては持ち直し基調となりました。

当社においては中期経営計画「Go forward STAGE3」の最終年度として、投資設備を活用した収益力の強化等、目標達成による企業価値向上への取組みを進め、業績が堅調に推移いたしました。

この結果、下期以降の業績動向も踏まえ、通期の業績予想を上方修正いたします。

2.配当予想の修正

(1)修正の内容

| | 1株当たり配当金（円） | | |
|---|---|---|---|
| 基準日 | 第2四半期末 | 期　末 | 合　計 |
| 前回予想<br>(2026年5月8日発表) | 22円00銭 | 22円00銭 | 44円00銭 |
| 今回修正予想 | | 25円00銭 | 50円00銭 |
| 当期実績 | 25円00銭 | | |
| 前期実績 | 20円00銭 | 24円00銭 | 44円00銭 |

(2)修正の理由

当社は、利益配分につきましては、企業経営の最重要課題のひとつと位置付けており、財務体質の充実強化を図りながら、業績の推移を見据えた上で継続的かつ安定的な配当維持を基本方針としております。

この基本方針のもと、当期においては業績が順調に伸長していることから本日、第2四半期末3円の増配を決議しております。

なお、当期は中期経営計画「Go forward STAGE 3」の最終年度として、更なる事業の拡大・成長や経営基盤の一層の強化へ向けて邁進しておりますが、期末配当につきましても1株当たり3円の増配を実施させていただく予定としております。

下期以降につきましても基礎収益力の成長を加速させ、株主の皆様への還元強化及び中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

以　上